

樹木の部屋】

サラサウツギ (アジサイ科ウツギ属 *Deutzia crenata* f. *plena*)

和名：サラサウツギ(更紗空木) **別名**：ツカサウツギ(司空木) **英名**：

ミズキ目 落葉低木 **原産地**：園芸種

花言葉：気品、謙虚、品格、古風 **花の色**：白、赤、紫



← 写真-1 サラサウツギ(八重)

撮影日：2016年06月03日

撮影場所：ロワール溪谷

(フランス)にて

撮影者：M さん

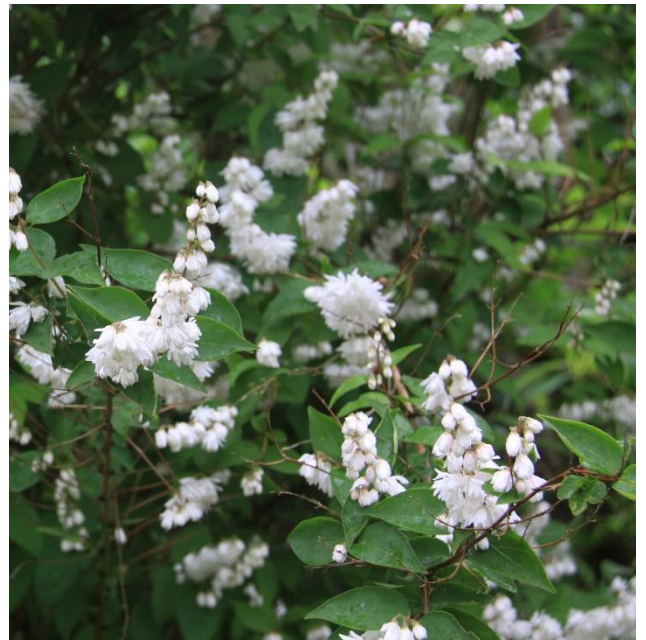
→ 写真-2 サラサウツギ(八重)

撮影日：2016年06月03日

撮影場所：ロワール溪谷

(フランス)にて

撮影者：M さん



← 写真-3 サラサウツギ(八重)の花

撮影日：2016年06月03日

撮影場所：ロワール溪谷

(フランス)にて

撮影者：M さん



フランス西部のロワール溪谷の古城
観賞に訪れた際、昼食に立寄ったレス
トランの庭で見かけました。丁度、小
雨模様でしたが、可憐な白い花が目

入りました。近寄って観ると、シロバナヤエウツギのようでしたが・・・。帰国後、調べてみると、どうやら、ウツギの八重咲き種のサラサウツギのようです。シロバナヤエウツギとサラサウツギの違いですが・・・。外側の花弁が紅紫色を帯びるのが特徴のようです。ちなみに、白一色の八重咲き品種が、シロバナヤエウツギ。

茎が中空のため空木（うつぎ）と呼ばれ、「卯の花」の名は空木（うつぎ）の「ウ」を取って、う（＝うつぎ）の花と名付けられたそうです。ちなみに、旧暦4月を卯月というのは、卯の花が咲く季節から、卯月と名付けられたそうです。

剪定

枝がよく伸びるので放任すると樹形が乱れてしまいます。剪定は花後に行い、伸びすぎた枝や込み合った枝を整理。また、全体を切り詰めるときも花後に・・・。花芽は8月に付き始めるので、冬に剪定するときは伸びすぎた枝を軽く剪定する程度にして、花芽のついている枝を切り落とさないよう注意すること。

<ちょっと一言>

*ユキノシタ科で記載されている書籍もあります。

*ウツギと名のつく花には

- ・アジサイ科：バイカウツギ、ノリウツギ
- ・スイカズラ科：タニウツギ、ニシキウツギ、ツクバネウツギ、ハコネウツギ
- ・ドクウツギ科：ドクウツギ
- ・フジウツギ科：フジウツギ
- ・ミツバウツギ科：ミツバウツギ
- ・バラ科：コゴメウツギ

などが・・・。